

日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会 情報提供メールマガジン Y E G NEWS 第一号

Y E G が創る美しい日本—自分から、自分らしく、皆のために—

「Y E G NEWS」は、全国の商工会議所青年部会員の皆様に役立つ情報を発信するメールマガジンです。
より詳しい情報はホームページからご覧下さい。 ⇒ <http://yeg.jp>

■□ 鈴木 悌介会長より

平成 15 年度会長を仰せつかりました鈴木悌介です。浅学非才の力不足は重々承知ではありますが、「自分から、自分らしく、皆のために」を信条として、あるがまま一所懸命務めさせていただきます。

皆様とたくさんお話をさせていただきたいと思っています。これから一年、このメールマガジンを通じて、私の考えや皆様の Y E G 活動やご商売に役立つ商青連や日商の情報やらをリアルタイムにお伝えしてまいります。どうか、よろしくお付き合いいただきますよう、また、皆様のご意見やご批評をどしどしお寄せいただきますように、併せてお願い申し上げます。

さて、久しぶりの明るいニュースです。宮崎駿監督の「千と千尋の神隠し」のアカデミー賞長編アニメ部門でのオスカー受賞です。ノーベル賞に続いて世界的な評価を得る日本人の実力はまだまだ捨てたものではないと嬉しくなりました。ちょっと自信を失っている今の日本人にとっては、元気づけられるニュースです。極めて日本的な素材と表現を使いながら、その発するメッセージは人類普遍的であることが世界的な評価に繋がったのでしょう。宮崎監督の女房役の鈴木敏夫プロデューサーは、「日本的だからこそ世界の注目を浴びた」とコメントしました。グローバリゼーションの世界であればこそ、結局、ハイレベルな勝負で決め手になるのは「日本的なもの」つまり「自分オリジナルなもの」なのでしょう。「自分らしさを大切さをしつつ、視野は大きく」ですね。

平成 15 年度は、デフレ、倒産の続出等に加えて、イラクでの戦争という大変な状況の中での出発になってしまいました。「目の前の日々の商い」に腐心しながら、同時に、「世界の中での日本、我が社、我が店。」と位置付け、「して、その使命は何かに？」と自問する。

私たちが夢を忘れずに、世界から尊敬される「美しい日本」を創って参りましょう。

この一年が全国 3 万人の Y E G の皆様にとって、向後、実り多い一年でありますように。

2003 年 4 月 1 日

日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会
第 21 代 平成 15 年度 会長 鈴木悌介

■□ 研修会情報

皆様のご参加をお待ちしております。

●翔生塾

◇上海 平成 15 年 6 月 25 日 (水) ~ 28 日 (土)

◇アメリカ・サンフランシスコ 平成 15 年 7 月 8 日 (火) ~ 13 日 (日)

●商工会議所世界大会

◇カナダ・ケベック 平成 15 年 9 月 15 日 (月) ~ 19 日 (金)

■□ 各委員会からの連絡

●総務委員会

総務委員会は、諸会議の円滑な運営に取り組み、また活動の強化及び推進を図り、未来型の運営システムを構築し、わかりやすく、役に立つ商青連づくりを推進する。そして「YEG満足度のアップ」を図る共に「YEGブランドの確立」を目指します。

●企画委員会

変革の時代に生きる私たちの前に道はない。未開であり、未知の明日、まさにフロンティアが私たちの前に広がっている。そのフロンティアに勇気を持って一步を踏み出すことが「青年」という言葉に相応しい行動であると自分に言い聞かせ、失敗を恐れず行動していきます。ブロック大会、会長研修会、全国大会と各地のメンバーの方とお会いする機会も多くなりますが、楽しい1年にしたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。

●研修委員会

15年度は(1)「翔生塾」、(2)「ヤングリーダー研修会」(3)研修(日商関係の研修・セミナー等)に関する情報の提供、(4)全国会長研修会の充実、(5)カナダ・ケベックの商工会議所世界大会参加の旅行計画手配を基本とした事業内容を企画していきます。

各委員会との連携を深くしながら15年度商青連基本方針である「より具体的なメリットにつながるビジネスチャンスの提供」を形にし、YEGメンバーが輝かしい未来に向かうための研修でありたいと思います。

●広報委員会

全国三万人のYEGメンバーの役立つ情報をタイムリーにお送りするため、メールマガジンを構築致しました。YEG情報紙「翔生」の印刷をやめデジタル文章(PDF版 HP ダウンロード形式)スタイルに変更します。色々なメディアを活用しYEGブランドの定着をはかります。

●コミュニティビジネス委員会

コミュニティビジネスって何? 簡単に言えば「地域の住民が主体となって地域の課題をビジネスチャンスと捉えて地域の課題解決をビジネスとして展開する」 YEGにはコミュニティビジネスの宝の山が眠っています。皆で発掘しましょう。

●ビジネスネットワーク委員会

会社にながらビジネス交流できるってどういうこと?

今年誕生したビジネスネットワーク委員会では全国のYEG企業へビジネスチャンスを提供します。さあご期待!

■□ 日本商工会議所からの連絡

●日本商工会議所より特許制度の情報が寄せられました。

研究開発に積極的に取り組まれている中小企業の皆様の特許料、特許出願の際の審査請求手数料が半額になる場合があります。

⇒ 詳細情報はこちらから <http://veg.jp/library/#02>

●商工会議所ビジネス認証サービスのお知らせ

日本商工会議所は、国土交通省などで導入される「電子入札コアシステム」に対応した電子証明書（ICカード）「ビジネス認証サービス（タイプ1）」の申し込み受付などを行う専用サイト「ビジネス認証サービス」ホームページを3月から運用している。

日商では今後、国税の電子申告・納税や雇用保険の被保険者の資格取得届など電子化が予定されている各種手続きに対応した「一般行政手続き用」と「BtoB電子商取引用」の2タイプの電子証明書も順次発行していきたい考え。電子入札を含めた複数の証明書を扱う「総合認証局」として商工会議所会員事業所などに対するサービス強化を目指すことにしている⇒詳細情報はこちらから <http://yeg.jp/jcci/ninsho> ※URL 訂正

●「第2回女性企業家大賞」実施 ただいま応募者受付中

～創業・経営革新に果敢に取り組んでいる女性企業家を応援します～

全国3万人の女性経営者のネットワークを持つ全国商工会議所女性会連合会(全商女性連)は、女性の視点で、革新的・創造的な企業の創業や経営を行い、事業を成功させている女性起業家を顕彰し、督励・支援することを目的に、昨年『女性起業家大賞』を創設した。

⇒詳細情報はこちらから <http://yeg.jp/jcci/joseikai> ※URL 訂正

●第二創業に係る意識調査へのご協力方お願い

中小企業庁では現在、新事業への挑戦など経営革新や、新事業のための独立・分社化など「第二創業」を促進するための施策を検討しています。これに関連して、今般、同庁より、各地青年部会員各位のご意見を参考にさせていただきたいとして、アンケートの依頼がありました。ご協力いただけます場合には、5月14日（水）までに、メール又はFAXにてご回答いただければ幸いです。

⇒ アンケート用紙はこちらから <http://yeg.jp/jcci/enquete>

●ベトナム企業との商談会

このたび、ベトナム商工会議所ホーチミン支部の商談ミッションが来日することになりました。この機会に日本・東京商工会議所の大メコン圏ビジネス研究会ならびに国連開発機構東京投資・技術移転事務所が、ミッション一行との商談会を開催いたします。

ベトナム企業との新規取引を始めるまたとない機会です。是非ご参加ください。⇒ 詳細情報はこちらから <http://yeg.jp/jcci/vietnam>

Y E G NEWS 第三号

平成15年5月15日 発行

■□ 鈴木 悌介会長より

<http://yeg.jp/slogan>

「YEGビジネスプランコンテスト」へ挑戦！

6月に実施予定をしておりました翔生塾パート1「激変成長 中国上海直接体感」をSARSのために暫時延期とせざるを得なかったことは大変、残念でなりません。今後事態の変化を窺つつ、再スケジュールできることを願っています。

さて、今回は今年度の目玉事業のひとつ「YEGビジネスプランコンテスト」についてお話しさせていただきます。今年度初めて取り組むこの事業は、基本方針のひとつ「3万人へのビジネスチャンスの提供」の一環としてYEGの皆様の創業への取り組みを支援して行くというものです。3万人のメンバーを対象に募るビジネスプランの中から専門的な審査員による厳正な審査で選ばれた優秀作を、創業支

援資金として総額500万円の賞金を副賞に添えて表彰します。なお、優秀なプランについてはベンチャーキャピタルとの出会いの場も提供します。

新規創業、つまり、YEGらしい新しいビジネスモデルの提案もよし。また、新規創業だけでなく、親から引き継いだ現業をビジネスプランというフィルターを通じて見直してみる。つまり 経営革新・第二創業についての提案もよし。きっと、我が社、我が店の強いところ弱いところが見えてくるはずです。また、コミュニティビジネスの提案も歓迎です。まさに「視点を変える、視野を広げる、新しい行動パターンに挑戦する」ことの実践です。

「興味はあるが、ビジネスプランのことがよくわからない。ビジネスプランについて勉強したい。」という皆さんには8月1～3日合宿でのセミナーもご用意しております。一緒に勉強しませんか？もちろん、私も参加します。

コンテスト並びにセミナーの詳細について、現在研修委員会を中心に練り上げていただいております。皆様へのご案内は5月末に商青連HP上や各地会議所青年部事務局へのメールにてさせていただきます予定です。

どうかこの機会をご自分の商売発展のチャンスと捉えてください。「我こそは！」というYEGがひとりでも多く応募してくださって、新規創業への、あるいは経営革新への切符を手に入れていただけますように！たくさんの応募をお待ちしております。

■□ 各委員会からの連絡

●広報委員会

全国のブロック会長会議の日程・詳細を掲載しました。会員の皆様は一人でも多くの会長会議への参加をお願い致します。会長会議は会長様だけの会議では有りません。ブロックで行う2大事業の1つです。他の単会のメンバーと交流の機会です。ふるって登録を（参加）お願い致します。

東北ブロック 平成15年 5月16日（金） 北海道ブロック 平成15年 5月17日（土）

関東ブロック 平成15年 5月31日（土） 北信越ブロック 平成15年 6月 4日（水）

中国ブロック 平成15年 6月 5日（木） 東海ブロック 平成15年 6月13日（金）

近畿ブロック 平成15年 6月14日（土） ⇒ ブロック会長会議の日程・詳細情報 <http://yeg.jp/chart/newsletter>

■□ 日本商工会議所からの連絡

●第10回地域振興セミナー「コミュニティ・ビジネスは活性化の主役になれるか？」のご案内

「コミュニティ・ビジネス」は、地域住民などが主体となり、地域資源を活用しながらビジネスを展開することで、雇用の拡大等に寄与する地域振興とビジネスの両面を兼ね備えた事業です。本セミナーは、日本総研の矢ヶ崎氏をコーディネーター役に、群馬県伊勢崎市の

「NPO法人環境ネット21」（商工会議所青年部有志等によって設立されたNPO）の活動紹介・現地視察を中心に、先進地域の事例紹介、参加者と講師との意見交換などにより、「コミュニティ・ビジネス」による地域の活性化について考えます。

⇒ 詳細情報はこちらから <http://yeg.jp/jcci/seminar051>

5月16日の気仙沼沖付近を震源とした地震では、東北地方を中心に広範囲で被害をもたらしました。

東北ブロック各単会の皆様で、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

■□ 鈴木 悌介会長より

<http://yeg.jp/slogan>

使命感・責任感・潔さ

今年はペリー来航150周年です。嘉永6年（1853年）6月3日、ペリー提督率いる黒船4隻が私の地、元神奈川の浦賀沖に現れました。久里浜に上陸、米国大統領の国書を幕府全権に手渡し開国通商を求めました。翌嘉永7年1月16日、今度は7隻の艦隊で再来航し、横浜で日米和親条約を締結。下田、函館の2港を開港して、日本は事実上開国したのです。それを機に一気に時代は動き、それからわずか15年たらずで、徳川幕府はその250年の歴史に終止符を打ち、明治維新を迎えました。

さて、私ごとで恐縮ですが、先日宮崎、高鍋での九州ブロック会長会議の後、息子2人（高校1年と中学1年）と合流し、ちょっと足を延ばして鹿児島へお邪魔して参りました。知覧の特攻記念館へ参りました。併せて改めて西郷隆盛、大久保利通ら維新の志士の事績を学びました。息子2人に何かを感得させたかったからです。

今、日本は明治維新の動乱期に匹敵する時代の曲がり角にあります。依然として迷走を続けるこの国をどういう国にするのか。自分の生きている時代に結果は出ないかも知れない。でも将来のために今何をすべきか、そのことについて私たちYEGは自分の商売を通じて何ができるのか？何をすべきなのか？ 自分自身の胸に問う小旅行でありました。

戦争を美化することはできませんが、おのを捨てて祖国に殉じた若き特攻隊員たち、そして西郷、大久保ら薩摩隼人、坂本竜馬、勝海舟ら近代日本の先覚者らから、私たち親子が学んだのは、事にあたる「使命感」と「責任感」、身を処する際の「潔さ」でした。結果はともあれ、時代の大きな分水嶺で、世の中のために、この国のために自分が何をなすべきか？そして50年、100年先を見据え、大局観をしっかりと持って行動し、結果には最後まで責任を持ち、そして「言い訳しない」。彼らに「美しい日本人」を見ました。

私たちは青年部という名前を名乗っていますが、もしかしたらその名前に甘えてはいないかと自問しています。維新で日本を変えた志士たちの年齢はまさに私たちYEGの年代です。世界に出れば企業のトップもまた40代が主流です。先輩諸氏から学ぶべきことは謙虚に学びつつ、この時代の折り目に主体的に動くべきは私たちYEGではないでしょうか？

自らに問うて得た自分なりの答えが、「今ここ」を決しておろそかにせず、しかし、目先の利害だけ、自分の益だけに囚われることなく、50年、100年の計を見据え、未来へ何を残すべきかの責任を自覚し、結果に対して言い訳を言わない潔さを失わず、志をもって難関に立向かうということでした。

「自分から、自分らしく、皆のために」の気概です。YEGはそんな熱い仲間の集まりでありたいと思います。

■□ お知らせ

5月1日に日経ベンチャーの取材がありました。内容の詳細は後日ホームページに掲載を致します。⇒取材レポート <http://yeg.jp/report/20030501>

■□ 各ブロックからの連絡

●東北ブロック

宮城県商工会議所青年部連合会の定時総会が、5月23日に「サンマリン気仙沼ホテル観洋」にて開催されました。

⇒ 詳細情報 http://yeg.jp/mail_mag/20030601

■□ 委員会からの連絡

●広報委員会

全国YEGのメンバー様 単会の事業をメールマガジンに載せ全国に向けて情報を発信しませんか。
メールマガジンに載せ商青連のホームページで検索をかけて自分が興味のある内容で深く知りたいとき単会のホームページにリンクさせたいと考えています。皆様方のすばらしい活動の情報を広報委員会までお知らせ下さい。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp>

■□ 日本商工会議所からの連絡

●第10回地域振興セミナー「コミュニティ・ビジネスは活性化の主役になれるか？」のご案内

「コミュニティ・ビジネス」は、地域住民などが主体となり、地域資源を活用しながらビジネスを展開することで、雇用の拡大等に寄与する地域振興とビジネスの両面を兼ね備えた事業です。本セミナーは、日本総研の矢ヶ崎氏をコーディネーター役に、群馬県伊勢崎市の「NPO法人環境ネット21」（商工会議所青年部有志等によって設立されたNPO）の活動紹介・現地視察を中心に、先進地域の事例紹介、参加者と講師との意見交換などにより、「コミュニティ・ビジネス」による地域の活性化について考えます。⇒詳細情報はこちらから <http://yeg.jp/jcci/seminar051>

Y E G NEWS 第五号

平成15年6月16日 発行

■□ 鈴木 悌介会長より

<http://yeg.jp/slogan>

「エンジェルタッチ」のおすすめ

ブロック会長会議、通称「春の陣」も無事終了。YEGという組織並びにメンバーの方々の熱気を感じ、改めて会長として心引き締まる体験でした。9つのブロックで各地の単会の会長にお目にかかり、お話を聞いていただきました。時間的な制約もあり、私の方から一方的にお伝えすることばかりになってしまったようで、反省しています。また、心残りでもあります。是非、単会の会長さんからのご意見、ご質問をお寄せいただければと存じます。また、単会へ帰られて会員さんへ「鈴木がこんなことを言っていたぞ」とお伝え願えれば幸いです。

さて、今回は「エンジェルタッチ」についてお話しします。「エンジェルタッチ」をご存知でしょうか？ YEG専用WEB上のグループウェアの愛称です。このグループウェアはYEG活動用に特別に開発されたものですので、YEGにとってはとても使いやすいものです。例会、役員会、委員会会議等の案内（事前の出欠も取れます。）やWEB上での会議、スケジュール管理、はたまたWEB上で議案の決も取れます。商青連が用意したサーバーにアクセスする方式なので、あなたのアカウントとパスワードを入力すれば、世界のどこからでも他人のPCからでも使えます。その上ナント無料！

単会の、道府県連の、ブロックのグループウェアとして是非導入していただきそれぞれの活動の活性化に活かしてください。現在既に80ほどの単会で導入済み。日々のYEG活動に活用していただいております。商青連では、この4月から全国70名の役員の間で使い始めました。その中で（WEB上で）委員会の会議が活発に行われています。役員会へ上程される議案も添付資料とともに事前配布され、実際に全国からの役員が一堂に会する役員会の時には議論が活発化してきました。是非、皆さんの単会、道府県連、そしてブロックのグループウェアとしてのご採用をご検討ください。

加えて、7月にはエンジェルタッチ上にB2Bの機能が付加されます。いよいよ3万人を結ぶビジネスネットワークのプラットフォームが用意できる運びとなりました。これはYEGの会員であれば、どなたでも個人として参加できます。YEGの中間が商売の話ができるビジネス

サイトです。

A Tを活用して各地の単会が、道府県連が、ブロックにA Tが導入され、Y E Gの活動が益々効率的かつ密度の濃いものになること、そして同時にA T上で3万人のY E Gが活発に商売の話が飛び交っている、そんな夢を見ました。

ご興味のある方は商青連事務局または総務委員会までお問い合わせください。

■□ ホームページ新着情報

- ・ **全国商工会青年部連合会** ・ 会長と鈴木会長の対談、意見交換会のレポートを掲載しました。対談の内容は次回掲載予定です。
- ・ 単会事業情報ページを新設し情報を掲載しました。
- ・ 和歌山県商工会議所青年部連合会総会レポートを掲載しました。
- ・ 北海道ブロック会長会議レポートを掲載しました。
- ・ 日経ベンチャーインタビュー記事を掲載しました。 ⇒ 詳細はホームページでご覧ください <http://yeg.jp>

■□ 単会事業情報

<http://yeg.jp/tankai>

●田辺 YEG

紀州田辺は、武蔵坊弁慶の生誕の地と伝承されています。八百年の昔、源平の合戦に大きな影響を与えたとされる熊野水軍出陣の故事をもとに構成されたのが、この弁慶まつり。『熊野水軍出陣行列』『弁慶ゲタ踊り』『紀州弁慶よさこい踊り』などのイベントが、田辺市内いっぱいには繰り広げられます。

田辺 YEG では、『紀州弁慶よさこい踊り』を5年前より主としたイベントとして行っております。全国の YEG のメンバー、またはお知り合いの方の、10月4日(土)開催の『紀州弁慶よさこい踊り』への参加をお待ちしております。

詳しくは、<http://www.aikis.or.jp/~ben-kei/> をご覧ください。画像等たくさんあります。

■□ 各委員会からの連絡

●「商工会議所情報誌石垣6月号について」広報委員会より

商工会議所情報誌石垣6月号38ページ青年部フラッシュをご覧ください。竹川博子副会長様のご挨拶が掲載されました。

又単会紹介、商青研修委員会の研修計画が掲載されています。ご覧ください。

●研修委員会

ビジネスプランコンテスト・ビジネスプラン作成研修の日程内容が決まりました。詳しくはホームページをご覧ください。

⇒ 詳細情報 http://yeg.jp/chart/workshop/ws_news01

●コミュニティビジネス委員会

平成15年度「企業・市民等連携環境配慮活動活性化モデル事業（環境コミュニティ・ビジネス事業）」の公募

（e-中小企業庁ネットマガジンから）

経済産業省は、環境と経済の両立を図るため、「企業・市民等連携環境 配慮活動活性化モデル事業（環境コミュニティ・ビジネス事業）」

の公募を開始しました。詳しくは以下をご覧ください。 ⇒ 詳細情報 http://yeg.jp/chart/community/cb_news01

■□ 日本商工会議所からの連絡

● 「2003 中小企業ビジネスフェア」 出展者募集協力をお願いについて

中小企業庁と東北・関東・中部・近畿の各経済産業局では、本年9月から11月にかけて、販路開拓や市場創出による中小企業の経営革新の促進を目的に、全国4か所（東京・大阪・名古屋・仙台）で「2003 中小企業ビジネスフェア」を開催します。

⇒ 詳細情報・出展についてはこちらから <http://yeg.jp/jcci/businessfair>

Y E G NEWS 第六号

平成 15 年 7 月 2 日 発行

■□ 鈴木 悌介会長より

<http://yeg.jp/slogan>

森田さん、ありがとうございました・・・追悼に代えて

今日は悲しいお知らせをしなくてはなりません。

今年度商青連の筆頭副会長、大阪は守口門真 Y E G の森田展旦さんが病気のため、お亡くなりになりました。6月29日午後3時37分、享年54歳でした。

昨年11月の全国大会大阪大会の大会会長として大会を大成功に導かれました。全国の皆様には、なにわの「えべっさん」としておなじみだと思います。そして、次年度会長になるべき立場のかたでした。本来ならば、今ごろは筆頭副会長として活躍をしながら来年への想いを膨らませていらっしやるはずでした。志半ばにしてそれが叶わぬこととなってしまったこと、ご本人の悔しさはいかばかりかと思うと・・・心が痛みます。残念でなりません。

人は時々言います。「世の中に起こることに、偶然はなく、全て必然だ。」と。しかし、今ほどその言葉が虚しく響いてしまう時はありません。どうして、森田さんが病魔に冒され、そしてこんなに早く突然に逝ってしまわれることが必然などと信じられましょう。理不尽さに怒りさえこみあげてきます。

しかし、残された者は、その運命を呪い、なぜ？ どうして？と問いかけ続けることの虚しさにも気がつかなくてはならないと思います。起こってしまったことに意味があるのかどうかを詮索することは虚しいこと。それより、起こってしまったことに意味を見出していくことが、ご本人にとって、また、残された者にとっての癒しになるのではないかと。ご遺族の姿、そして葬儀に全国から集まってくれた Y E G のメンバーの姿を見てそう思いました。

「森田さんのためにも、残った我らがしっかり生きねば！」という月並みな言葉は無邪気に聞こえてしまうかも知れません。しかし、大小取り混ぜて同時に様々な問題をかかえながらもこうして生きていることのありがたさを教えてくれたのは、森田さん、あなたです。「弱音を吐いている場合ではないんだ」「自分がやらねば誰がやる」という気概と「やればできるんだ」という勇気を、遺影のあなたの笑顔から教えていただきました。

私は信心深いほうではありませんが、きっとあなたはどこかで生きてると信じています。肉体は持たないかも知れません。あなたとまたいつかどこかで必ず会えると信じています。早晚私もそちらへ行きます。その時に今までできなかった話をゆっくりしましょうね。

森田さん本当にご苦労様でございました。ご家族と会社の皆様をどうか見守ってさしあげてください。ご長男の祐輔さんには全国3万人のサポーターがついています。心よりの感謝を込めて・・・。

追伸：Y E G のこと、商青連のこと、一番話したい人と一番話したい時に話せなかったこと、寂しかったです。

■□ 訃報

大変残念なご連絡ですが、日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会平成15年度筆頭副会長
森田 展旦様が6月29日ご逝去されました（享年55歳）ここに生前のご厚情を感謝いたします。

■□ ホームページ新着情報

- ・日本商工会議所会頭・山口様と鈴木会長の対談レポート掲載しました。
 - ・鈴木悌介会長がラジオ番組に出演。収録の様子を掲載しました。
 - ・ブロック会長会議レポート(東海、北信越)を掲載しました。
 - ・鈴木会長・福井 YEG 例会出席レポートを掲載しました。
 - ・東北ブロック大会の予備登録調査にご協力ください。
 - ・日本商工会議所からの連絡を更新しました。
- ⇒ 詳細はホームページでご覧下さい <http://yeg.jp>

■□ 事業情報

●日本商工会議所会頭・山口様と鈴木会長が対談を行いました。

6月16日（月）午後4時30分より日本商工会議所会頭 山口様と鈴木会長が対談を行いました。

関専務 齋藤副会長・竹川副会長・清水副会長 大脇直前会長も同席を致しました。

広報委員会全員出席で総力を上げて取材を行いました。

鈴木会長がYEGの今年度の取り組みを説明を行い45分間の対談を終了致しました。

対談の内容は後日ホームページに掲載します。 ⇒ 当日の様子をご覧になるには <http://yeg.jp/event/20030616>

●北信越ブロック会長会議

6月4日に松任市グランドホテル松任で開催されました。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/report/20030604>

●東海ブロック会長会議

6月13日に東海市立勤労センターで開催されました。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/report/20030613>

●鈴木会長・福井 YEG 例会出席レポートを掲載しました。

鈴木悌介会長が福井 YEG の例会に出席されました。

地元紙県民福井2003年6月12日号と福井新聞に掲載されました。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/report/20030611>

■□ 各ブロックからの情報

●東北ブロック・気仙沼商工会議所

東北ブロック大会は宮城県気仙沼市で開催されます事前に確認致したく、別紙「予備登録調査票1」にご記入の上、7月4日(金)までに気仙沼商工会議所青年部宛にご回報くださいますようお願い申し上げます。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/event/block/touhoku/#dl>

■□ 各委員会からの連絡

●広報委員会

『鈴木会長がラジオ番組に「こんにちは！鶴蒔靖夫です」出演します！』

「ラジオ日本」(1422kHz)「こんにちは！鶴蒔靖夫です」という番組に出演を致します。

放送日は7月14日(月)12:10-12:30です。評論家の鶴蒔靖夫さんが政界・財界・文化人を始め、各界で活躍する第一人者をゲストに迎えてのトークショーです。鈴木会長が熱くYEGを語ります。YEGの皆様、ご期待下さい。

⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/report/20030617>

●ビジネスネットワーク委員会

YEGメンバーにビジネスチャンスを提供する「ご縁満開・YEGビジネスサイト」の開発が最終段階に入りました。

公開は7月15日の予定。URLは次回メルマガにて公表！お楽しみに。

9月5日(金)には?研修委員会との合同企画「全国YEGビジネスフォーラム」を東京で開催。一部はアントレプレナーズセミナー、二部はYEG全国版のビジネス交流会という欲張りなメニュー。ここでビジネスチャンスをいっきに広げて下さい。

⇒ 詳細情報 <http://www.cin.or.jp/yeg2/15forumannai.htm>

●研修委員会

ビジネスプランコンテスト参加者募集あなたも、新時代のビジネスプランを考え、夢とチャンスをつかもう！！

「ビジネスプランコンテスト 賞金総額500万円 今こそ起業チャンス」 ⇒ 詳細はこちらへ http://yeg.jp/chart/workshop/ws_news01

●広報委員会

全国YEGのメンバー様 単会の事業をメールマガジンに載せ全国に向けて情報を発信しませんか。

メールマガジンに載せ商青連のホームページで検索をかけて自分が興味のある内容で深く知りたいとき単会のホームページにリンクさせたいと考えています。皆様方のすばらしい活動の情報を広報委員会までお知らせ下さい。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp>

■□ 日本商工会議所からの連絡

●「APEC中小企業会議ミッション」のご案内

中小企業国際化関係機関(事務局:日本商工会議所内)は、来る8月にタイで開催されるAPEC中小企業会議ビジネスフォーラムおよび大臣会合に併せて、8月3日から11日まで、タイ、カンボジアにAPEC中小企業会議ミッション」を派遣します。

⇒ 詳細情報についてはこちらから <http://yeg.jp/jcci/apec>

●月刊誌「石垣」購読のご案内

全国の商工会議所関係者の情報共有などを目的に、日本商工会議所が発行している月刊誌「石垣」。企業経営に関するテーマを分かりやすくレポートした「特集」や地域のまちづくり活動を中心に、郷土の味、物産・土産品などを紹介する「まちの解体新書」など、より価値のある、経営に役立つ情報満載で大変好評を得ています。

もちろん、青年部の交流を促進するコンテンツも充実。7月号の「青年部フラッシュ」は、商青連副会長齋藤明彦氏の「主張」、全国YEG活動のリレー紹介、事業案内など盛りだくさんです。 ⇒ 購読方法はこちらから <http://yeg.jp/jcci/organ>

● 「2003 中小企業ビジネスフェア」 出展者募集協力のお願について

中小企業庁と東北・関東・中部・近畿の各経済産業局では、本年9月から11月にかけて、販路開拓や市場創出による中小企業の経営革新の促進を目的に、全国4か所（東京・大阪・名古屋・仙台）で「2003 中小企業ビジネスフェア」を開催します。

⇒ 詳細情報・出展についてはこちらから <http://yeg.jp/jcci/businessfair>

Y E G NEWS 第七号

平成 15 年 7 月 14 日 発行

■□ 鈴木会長が本日、ラジオ番組に「こんにちは！鶴蒔靖夫です」出演！

放送時間は、本日、7月14日（月）12：10－12：30です。「ラジオ日本」（1422kHz）「こんにちは！鶴蒔靖夫です」という番組に出演を致します。評論家の鶴蒔靖夫さんが政界・財界・文化人を始め、各界で活躍する第一人者をゲストに迎えてのトークショーです。鈴木会長が熱く YEG を語ります。YEG の皆様、ご期待下さい。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/report/20030617>

■□ 鈴木 倣介会長より

<http://yeg.jp/slogan>

夏だ、出番だ、YEG！

梅雨の合間の日差しはもうすっかり夏のそれ。これから全国各地、祭りやイベントが目白押しだと思います。地域の元気者、YEG が忙しい時期でもあります。

さて、今日は商青連の事業へのお誘いです。YEGの本懐とは何でしょう？ それは、「自分の商売をよくすること」、そして、「自分の商売を通じて社会貢献すること」だと私は思います。 相変わらずきびしい経済環境が続いています。日々の自分の商売を振り返ると、決して怠けたり手を抜いているわけではないのですが、数字が落ちてしまう。予算どおりの結果が出せない。というのが偽らざる実感ではないでしょうか？ いままでと同じやり方は通用しなくなってしまったのでしょうか。世の中が、お客様が、大きく変わってしまった中で、私たち商売人も変わることが求められています。変わるとは「視点を変える、視野を広げる、新しい行動パターンに挑戦する」ことだと所信の中にも書かせていただきました。 自己責任の世界に生きる私たち中小零細企業は、自分が頑張る、自分で責任をとることはあたりまえです。が同時に、一人で壁にぶつかり、悩み行き詰まってしまうのではなく、「知恵を集め、力を合わせ、互いを活かしあう」ことも大切だと思います。そのためにはこのYEGという組織は最適な場ではないのでしょうか？今こそ、まさにYEGの出番だと思います。

そんな思いから、今年の商青連はその運営方針のひとつに「ビジネスチャンスの提供」を掲げています。

（商青連のHPをご参照ください <http://yeg.jp/executive/index.html>）

その具体的な事業のひとつが「YEG ビジネスプランコンテスト」です。釈迦に説法ですが、ビジネスプランとは自分のビジネス構想を実現に必要な資金を調達するために、投資家や金融機関に投資・融資を決断させるために自分のビジネス構想をしっかりと分析し、具体的かつ説得力ある事業計画として表現するものです。そのことを通じて新しいビジネスモデルを構築できることもあるでしょう。また、二世三世が多い我々YEGにとっては、先代から引き継いだ商売をビジネスプランという形に表してみることで、自社の強いところ・弱いところを検証してみる絶好の機会にもなることでしょう。その中から経営革新や第二創業という芽が発見できることもあるでしょう。

商青連研修委員会を中心に全国からの役員皆様のご努力で素晴らしい企画ができて上がりました。優秀賞には総額500万円の賞金もご用意しました。一流の審査員もお願いしました。優秀作品には、ベンチャーキャピタルや証券会社との相談の場も設営させていただきます。ぜひ、この機会をご自分のチャンスと捉え、挑戦してみてください。

また、ビジネスプランの書き方を勉強したいという方々のために研修会もご用意しました。まだ若干の空きがあるようです。早い者順です。

「自分から」のアクションをご期待いたします。 私たちが元気にならなければこの国は元気になりません！

追伸：「YEGビジネスプランコンテスト」の詳細は以下をご覧ください。

http://veg.jp/chart/workshop/ws_news01

■□ ホームページ新着情報（ホームページの更新は7月15日です）

- ・全国商工会青年部連合会、松村会長と商青連鈴木会長との対談を掲載いたしました。（仮）
- ・単会事業情報に御坊 YEG と大分 YEG の情報を追加いたしました。 ⇒ 詳細はホームページをご覧ください <http://veg.jp>

■□ 単会事業情報 <http://veg.jp/tankai>

●御坊 YEG

今年度は、御坊 YEG 主管で年に4回、花まるマーケットと称して、フリーマーケット・産品コーナー等を企画し、御坊の活性化につなげていこうと考えています。

1回目は、7月27日（日）、御坊市役所駐車場で開催します。より多くの方に参加していただけたらと考えていますので、ご協力の程お願い致します。 <http://www.interline.or.jp/~zaurus/seinen/gobo/freemarket/>

●大分 YEG

大分の夏祭りとして有名な「府内戦紙（ふないぱっちゃん）」は今年で第19回目を迎えます。勇壮な「戦紙（ぱっちゃん）」（電飾で飾られた山車）が大分の中心街を練り歩く姿はとても印象的なもので、全国各地からお越しの皆様大変喜ばれております。

また、子供達が踊る「子供ぱっちゃん」や、こころ揺す振られる太鼓の音と共に、武者が8頭の馬を闊歩させる姿などはこの祭りを最大限に盛り上げてくれる演出となっております。どうぞこの大分の「府内戦紙（ふないぱっちゃん）」を思いっきり楽しみにお越しく下さい。

お待ちしております <http://www.oita-veg.gr.jp/patchin/>

■□ 各ブロックからの情報

●近畿ブロック

いよいよ、まもなく、ブロック大会シーズンに突入します！全国のトップを切って、開催するのは、近畿ブロック大会加古川大会！
8月29、30日！ ただいま、本登録受付中です！早めに登録してね♪

本大会はエコスタイルで開催します。上着、ネクタイなしでお越し下さい。大物産展「加古川楽市」は30日午前10時より開催！飲食ブースも多数出店。早めにご来場いただき、昼食は、物産展飲食ブースをご利用下さい。

暑い！8月開催の加古川大会！その熱い思いを、ぜひご覧くださいHPを！ 大会の全貌は、こちらから <http://veg.kakogawa.net/kinki>

■□ 各委員会からの連絡

●ビジネスネットワーク委員会

青年部3万人のビジネスをつなぐ「ご縁満開YEGビジネスサイト」がいよいよ7月15日公開。URLは <https://at.veg.jp/business/>

エンジェルタッチTOP画面からもリンクしています (ID も共通) 。まずは会社や商品を登録から。アクセスを！

●研修委員会

あなたのビジネスプラン、夢のままに終わらせませんか？掘み取ろう“未来の扉”賞金 500 万円。時代の変化を捉えた今後の成長拡大が見込めるビジネスプラン、地域再生に有効なコミュニティビジネスプランを募集します。募集期間平成 15 年 8 月 1 日～11 月 28 日。登録料 1 万円、応募対象・商青連加盟青年部会員。

お問い合わせ 商青連事務局・高野・関口(日本商工会議所中小企業振興部内)

TEL03-3283-7846 FAX03-3211-4859 yeg@jcci.or.jp ⇒ 詳細はこちらへ http://yeg.jp/chart/workshop/ws_news01

●広報委員会

全国 YEG のメンバー様 単会の事業をメールマガジンに載せ全国に向けて情報を発信しませんか。

- ・メールマガジン用の原稿 200 文字程度
- ・商青連の HP 用 タイトル (事業内容が分かる短いコメント)
- ・単会のホームページアドレス
(単会のホームページで詳しいことを掲載し質問を受けれるようにして下さい。)

以上の情報を頂けませんかメールマガジンに載せ、単会事業を紹介致します。又商青連のホームページで単会事業紹介のコーナーを常設しています。商青連のホームページで自分が興味のある内容の事業を探し、深く知りたいとき単会のホームページにリンクさせ事業全体を全国のメンバーに伝えたいと考えています。皆様方のすばらしい活動の情報を広報委員会までお知らせ下さい。

申込先

商青連広報委員長 丸山信仁まで [メール maruni@interline.or.jp](mailto:maruni@interline.or.jp)

携帯 090-3052-9869

⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp>

■□ 日本商工会議所からの連絡

●月刊誌「石垣」購読のご案内

全国の商工会議所関係者の情報共有などを目的に、日本商工会議所が発行している月刊誌「石垣」。企業経営に関するテーマを分かりやすくレポートした「特集」や地域のまちづくり活動を中心に、郷土の味、物産・土産品などを紹介する「まちの解体新書」など、より価値のある、経営に役立つ情報満載で大変好評を得ています。もちろん、青年部の交流を促進するコンテンツも充実。7月号の「青年部フラッシュ」は、商青連副会長齋藤明彦氏の「主張」、全国 YEG 活動のリレー紹介、事業案内など盛りだくさんです。

⇒ 購読方法はここから <http://yeg.jp/jcci/organ>

●「2003 中小企業ビジネスフェア」出展者募集協力をお願いについて

中小企業庁と東北・関東・中部・近畿の各経済産業局では、本年 9 月から 1 1 月にかけて、販路開拓や市場創出による中小企業の経営革新の促進を目的に、全国 4 か所 (東京・大阪・名古屋・仙台) で「2003 中小企業ビジネスフェア」を開催します。

⇒ 詳細情報・出展についてはここから <http://yeg.jp/jcci/businessfair>

■□ お問合せなど

日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会メールマガジンに関する

お問合せは下のアドレスより承ります。

◆配信先変更・解除

⇒ http://yeg.jp/mail_mag

◆バックナンバー

⇒ http://yeg.jp/mail_mag

◆感想・要望・お問合せ

⇒ <mailto:info@yeg.jp>

日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会

メールマガジン Y E G NEWS

発行：日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会

<http://yeg.jp>

編集：広報委員会

<mailto:info@yeg.jp>

Copyright 2003 Young Entrepreneurs Group All Rights Reserved.
